

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語初中級会話	科目コード	4940
シラバスコード	19ABA5-4940		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	1年・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	阿曾千春, 池田真子		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	実際に会う可能性の高い場面や状況でのロールプレイを通して会話力をつける。
到達目標	日常的な場面で日本語で会話する。タスクに応じた表現を効果的に使う。
授業方法	ペア、グループでの練習
実践的教育の内容	
評価方法	定期試験70%文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について評価 平常評価(授業での発言、会話練習の様子など)30%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 可能動詞・付帯状況・並列表現 導入した表現を用いて、会話をする。
	第2週 自動詞・他動詞 時間を表す表現(アスペクト1) 導入した表現を用いて、会話をする。
	第3週 動詞の活用 受け身 強調構文 導入した表現を用いて、会話をする。
	第4週 埋め込み表現 待遇表現を用いた授受表現 導入した表現を用いて、会話をする。
	第5週 時間を表す表現(アスペクト2) 導入した表現を用いて、会話をする。
	第6週 話し手の気持ちを表す表現(モダリティ1) 導入した表現を用いて、会話をする。
	第7週 使役 話し手の気持ちを表す表現(モダリティ2) 導入した表現を用いて、会話をする。
	第8週 敬語 学習発表会 導入した表現を用いて、会話をする。 スピーチをする。
	第9週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 電話で伝言を伝える
	第10週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 病気の症状を説明する
	第11週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 形状・状況を説明する
	第12週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 自分の希望を述べる
	第13週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 問い合わせをする
	第14週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 許可を求める
	第15週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 依頼する
	第16週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 訂正を求める
	第17週 ロールプレイを通しタスク遂行に必要な語彙・表現を身につける。 申し出る
教科書・教材	「みんなの日本語初級Ⅱ」スリーエーネットワーク:ISBN978488319643 「会話に挑戦」スリーエーネットワーク:ISBN9784883193615 ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし